

平成 2 9 年 度 鶴 岡 市 交 通 安 全 対 策 会 議

日時：平成 2 9 年 6 月 2 0 日（火）午前 1 0 時

場所：鶴岡アートフォーラム 2 階 大会議室

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 協 議

(1) 平成 2 8 年 度 交 通 安 全 事 業 の 実 施 状 況 に つ い て

(2) 平成 2 9 年 度 交 通 安 全 事 業 の 実 施 計 画 に つ い て

(3) そ の 他

4 講 話

5 閉 会

鶴岡市交通安全対策会議委員名簿

任期 平成27年8月1日～平成29年7月31日

	役 職	氏 名	職 名	摘 要
	会 長	榎 本 政 規	鶴岡市長	欠 席
1	委 員	山 本 益 生	鶴岡市副市長	
2	委 員	佐々木 和 嗣	国土交通省酒田河川国道事務所 鶴岡国道維持出張所長	
3	委 員	齋 藤 勝	国土交通省酒田河川国道事務所 月山国道維持出張所長	
4	委 員	高 橋 博 美	山形県庄内総合支庁 総務企画部総務課長	代理（防災安全室長） 佐 藤 正 広
5	委 員	沢 井 敏 昭	山形県庄内総合支庁 建設部道路計画課道路管理主幹	代理（道路管理専門員） 鈴 木 剛
6	委 員	高 橋 和 幸	鶴岡警察署交通課長	代理（交通規制係員） 長 岡 祥 平
7	委 員	加 藤 捷 男	鶴岡地区交通安全協会長	代理（副会長） 今 野 哲 朗
8	委 員	藤 岡 学	東日本旅客鉄道株式会社鶴岡駅長	
9	委 員	宇 治 將 凱	鶴岡市町内会連合会	
10	委 員	上 野 均	鶴岡市自治振興会連絡協議会	
11	委 員	百 瀬 正 子	鶴岡市交通安全推進協議会 藤島支部副支部長	
12	委 員	丸 山 壽 身	鶴岡市交通安全推進協議会 羽黒支部長	
13	委 員	齋 藤 静 江	鶴岡市交通安全推進協議会 楡引支部副支部長	
14	委 員	長 南 達 夫	鶴岡市交通安全推進協議会 朝日支部長	
15	委 員	三 浦 英 喜	鶴岡市交通安全推進協議会 温海支部長	欠 席
16	委 員	佐 藤 茂 巳	鶴岡市市民部長	
17	委 員	渡 会 悟	鶴岡市建設部長	欠 席
18	委 員	石 塚 健	鶴岡市教育委員会教育部長	代理（管理課長） 本 間 明

協議（１）平成２８年度交通安全事業の実施状況について

1. 交通安全施設等整備事業

(1) 国土交通省鶴岡国道維持出張所関係

別紙 資料 4

(2) 国土交通省月山国道維持出張所関係

① 区画線

・ 外側線 55,200m

・ ゼブラ、注意文字 11,900m

※設置箇所：山形県西村山郡西川町大字月山沢～鶴岡市下山添

・ 高視認性区画線 2,100m

・ ワイド外側線 3,400m

※設置箇所：鶴岡市田麦俣（田麦俣登坂車線）

・ ドットライン（新設） 600m

※鶴岡市田麦俣～大網（4箇所）

・ 減速マーク（新設） 65m

※鶴岡市大網（1箇所）

② 橋梁

・ 橋梁補修・補強 4橋

※鍋倉沢橋、一本松橋、朝日3号溝橋、長瀬橋

③ 道路付属施設

・ 気温表示板（更新） 1基

※鶴岡市田麦俣

(3) 県関係

① 事故危険対策事業

・ (一) たらのき代鶴岡線 城南町地内 1式 路面表示

・ (一) たらのき代鶴岡線 文園町地内 1式 路面表示、横断歩道カラー化

・ (主) 鶴岡羽黒線 馬場町地内 1式 横断歩道カラー化

- ・ (一) 面野山鶴岡線 新形町地内 1 式 路面表示、横断歩道カラー化
- ・ (一) 面野山鶴岡線 美咲町地内 1 式 路面表示、横断歩道カラー化
- ・ (一) 鶴岡村上線 上畑町地内 1 式 横断歩道カラー化

②区画線事業

- ・ 鶴岡市管内 50 km

(4)警察関係

別紙 資料 7

(5)市関係

交通安全施設設置状況

対象地域	道路反射鏡 (基)		区画線 (m)		防護柵 (m)		照明灯 (基)	
	新設	更新	新設	更新	車両用	歩行者用	新設	更新
鶴岡地域	10	4	311	54,628	0	119	0	1
藤島地域	2	1	0	2,450	0	0	0	0
羽黒地域	1	2	0	2,970	120	0	0	0
櫛引地域	3	1	400	1,766	57	0	0	0
朝日地域	1	1	0	1,901	175	0	0	0
温海地域	1	1	0	2,219	103	0	0	0
合計	18	10	711	65,934	455	119	0	1

2. 交通安全教育の推進

交通安全指導専門員 5 名を配置し、交通安全教育を実施

(配置状況 鶴岡地域：4 名 温海地域：1 名)

交通安全教室開催状況

(参加者：人)

	本所		藤島庁舎		羽黒庁舎		櫛引庁舎		朝日庁舎		温海庁舎		計	
	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者
幼児	161	12,757	20	1,463	20	1,605	16	913	7	392	14	683	238	17,813
小学生	38	3,223	7	316	3	158	3	81	2	174	2	236	55	4,188
高齢者等	18	405	6	127	1	12	5	125	0	0	1	21	31	690
その他	1	50	1	19	0	0	0	0	0	0	0	0	2	69
計	218	16,435	34	1,925	24	1,775	24	1,119	9	566	17	940	326	22,760

3. 広報・啓発活動

(1)街頭立哨指導、店頭啓発、広報車での街頭宣伝、広報つるおかへの掲載等

(2)交通安全大会（鶴岡、藤島、羽黒、櫛引、朝日、温海地域において開催）

(3)交通安全功労者表彰

①藤島：3個人 ②羽黒：2個人

(4)交通安全ポスター募集

①小学生の部：応募37点、入選9点

②一般の部（中学生・高校生含む）：応募13点、入選4点

4. 通学時の安全確保

(1)交通指導員配置状況

	鶴岡地域	藤島地域	羽黒地域	櫛引地域	朝日地域	温海地域	計
配置箇所	26	7	0	1	0	2	36
配置人数	27	7	0	2	0	2	38

(2) スクールゾーン対策協議会等へ交通安全用品購入補助

- ① 補助対象： 第一学区スクールゾーン対策協議会
朝暘第五小学校区スクールゾーン対策委員会
湯野浜地区スクールゾーン対策協議会
上郷地区スクールゾーン対策協議会
西郷小学校スクールゾーン対策委員会
長沼小学校 PTA
- ② 活動内容： 交通安全看板や幟旗など交通安全啓発活動に資する機材整備費等へ補助

5. 交通災害共済事業

(1) 加入状況

事業廃止のため、加入無し

(2) 見舞金支給状況

- ・ 支給件数 4 件
- ・ 支給金額 200,000 円

6. 第10次鶴岡市交通安全計画の作成について

交通安全対策の総合的かつ計画的な推進を図るため、交通安全基本法（第26条第1項）の規定により、山形県が作成した第10次交通安全計画に基づき、平成28年度から平成32年度までに講ずべき鶴岡市における交通安全に関する施策の大綱を定めたもの。

(1) 計画の理念

- ① 基本理念（目指す姿と市の交通安全思想）
- ② 現状と課題（市内の交通事故等の現状と第9次交通安全計画の課題）
- ③ 目標（交通事故死者数と交通事故負傷者に関する数値目標）
- ④ 推進する対策（対策を考える視点と重要事項）
- ⑤ 施策の展開（主要な交通安全施策）

(2) 作成スケジュール

- ① 第2回 鶴岡市交通安全対策会議の開催 平成29年1月31日
- ② パブリックコメント 平成29年2月1日から平成29年2月21日まで
- ③ 完成 平成29年2月28日

協議（２）平成２９年度交通安全事業の実施計画について

１．交通安全施設等整備事業

(1) 国土交通省鶴岡国道維持出張所関係

別紙 資料４

(2) 国土交通省月山国道維持出張所関係

①区画線

- ・外側線 55,100m
- ・ゼブラ、注意文字 11,500m
- ・高視認性区画線 2,600m

※設置箇所：山形県西村山郡西川町大字月山沢～鶴岡市下山添

- ・ワイド外側線 3,400m

※設置箇所：鶴岡市田麦俣（田麦俣登坂車線）

②橋梁

- ・橋梁補修、補強 6橋

※中の橋、鶴の里橋、岩菅沢橋、一本松橋、とりや沢橋、鍋倉沢橋

③道路付属施設

- ・気温表示板（更新） 1基

※鶴岡市田麦俣

(3) 県関係

①改築事業

- | | | | |
|-----------|------|--------|----------------|
| (主) 鶴岡羽黒線 | 手向地内 | 1,470m | 橋梁上部工 |
| (主) 余目温海線 | 温海地内 | 267m | J R 橋架替工事、用地補償 |

②視距改良工事

- | | | | |
|-----------|------|------|------|
| (一) 鶴岡村上線 | 砂川地内 | 300m | 用地補償 |
|-----------|------|------|------|

③街路

- | | | | |
|--------------|----------|------|---------|
| (主) 鶴岡羽黒線 | 苗津～神明町地内 | 504m | 電線共同溝整備 |
| (一) 添津藤島停車場線 | 藤島地内 | 444m | 用地補償 |

④事故危険区間対策事業

- | | | | |
|-----------|--------|----|---------------|
| (一)面野山鶴岡線 | 西新斎町地内 | 1式 | 路面表示、横断歩道カラー化 |
| (一)面野山鶴岡線 | 平京田地内 | 1式 | 路面表示、横断歩道カラー化 |

⑤区画線

鶴岡市管内 50 km

(4)警察関係

別紙 資料8

(5)市関係

①道路反射鏡 新設・更新 20 基程度

②区画線 19,541m

・鶴岡地域：14,141m ・藤島地域：2,500m ・羽黒地域：2,900m

③防護柵 842m

・鶴岡地域：561m ・羽黒地域：120m ・温海地域：161m

④照明灯 2基

・鶴岡地域：2基

2. 交通安全教育の推進

交通安全指導専門員を配置し、交通安全教育を推進する。

- ・幼 児 … 園児と保護者を対象とした「かもしかクラブ」での指導
- ・児 童 … 歩行中及び自転車乗用中の注意を基本に小学校で交通安全教室を開催
- ・高齢者 … 交通安全教室を開催するほか、老人クラブの会合等での指導

3. 広報・啓発活動

交通安全協会・交通安全推進協議会等と連携し、広報・啓発活動を行う。

(1)街頭立哨指導（春、夏、秋、年末の県民運動に際して実施）

(2)店頭啓発

(3)広報車での街頭宣伝

(4) 広報つるおかへの掲載等

(5) 交通安全大会等の開催

① 安全で明るいまちづくり鶴岡大会

- ・ 日程 平成29年11月8日（水）
- ・ 会場 鶴岡市中央公民館

② 明るいまちづくり藤島大会

- ・ 日程 平成29年7月2日（日）
- ・ 会場 藤島地区地域活動センター

③ 明るい地域づくり羽黒大会

- ・ 日程 未定
- ・ 会場 未定

④ 櫛引地域交通安全大会

- ・ 日程 未定
- ・ 会場 未定

⑤ 朝日地域交通安全大会

- ・ 日程 平成29年8月6日（日）
- ・ 会場 朝日中央コミュニティセンター

⑥ 明るいまちづくり温海大会

- ・ 日程 平成29年11月19日（日）
- ・ 会場 温海ふれあいセンター

(6) 交通安全功労者表彰

(7) 交通安全ポスター募集（9月8日（金）を締切りに募集）

4. 通学時の安全確保

登校時の安全確保のため、交通指導員を配置し、安全な道路横断指導・誘導する。

各小学校区スクールゾーン対策協議会等に対し、交通安全用物品購入費の補助を行う。

5. 第10次鶴岡市交通安全計画について

基本理念

～交通事故のない、安全で安心して暮らせる鶴岡市を目指して～

「人優先」の交通安全思想を基本とした施策の推進と

地域ぐるみで交通弱者を守る仕組みづくりの促進

目標

- ・平成32年までに年間交通事故死者数を3人以下とする。
(県の第10次交通安全計画の数値目標30人以下)
- ・平成32年までに年間交通事故負傷者を630人以下とする。
(県の第10次交通安全計画の数値目標6,000人以下)

MEMO

鶴岡市交通安全対策会議席次表

議長席

鶴岡市副市長
山本 益生
鶴岡警察署 交通課 交通規制係
代理出席 長岡 祥平

鶴岡国道維持 出張所長
佐々木 和嗣
月山国道維持 出張所長
齋藤 勝

鶴岡地区 交通安全協会 副会長
代理出席 今野 哲朗
鶴岡市 町内会連合会
宇治 將凱

庄内総合支庁 道路計画課 道路管理専門員
代理出席 鈴木 剛
庄内総合支庁 総務課 防災安全室長
代理出席 佐藤 正広

鶴岡市自治振興会 連絡協議会 (外内島地区会長)
上野 均
東日本旅客鉄道 株式会社 鶴岡駅長
藤岡 学

交通安全推進協議 会藤島支部 副支部長
百瀬 正子
交通安全推進協議 会羽黒支部 支部長
丸山 壽身

鶴岡市 市民部長
佐藤 茂巳
鶴岡市 教育委員会管理課長
代理出席 本間 明

交通安全推進協議 会榎引支部 副支部長
齋藤 静江
交通安全推進協議 会朝日支部 支部長
長南 達夫

コミュニティ推進課 課長補佐	土木課 工務主査
金内 房夫	齋藤 健史

防災安全課 主幹	鶴岡市市民部参事 (兼)危機管理監 (兼)防災安全課長
岡部 信宏	増田 亨

防災安全課 主事	交通安全指導 専門員
三浦 耀介	阿部 桃子

交通安全指導 専門員 小野寺 弓枝
